

2025 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮田 裕彦
(コード番号 6269 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部 (TEL. 03-5290-1240)

シェル社ブラジル沖合 Gato do Mato フィールド向け FPSO プロジェクトを受注

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:宮田 裕彦、以下「当社」)は、欧州の石油大手 Shell plc.(本社:英国)の子会社である Shell Brasil Petróleo Ltda 社(以下「シェル社」)が開発を進めるブラジル沖合の Gato do Mato フィールド向けの FPSO (Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋 石油・ガス生産貯蔵積出設備)の売買契約及びオペレーション&メンテナンス(運転・保守点検)契約を受注しましたのでお知らせいたします。当社は、2024 年 3 月に FPSO の FEED (Front-End Engineering Design: 基本設計)業務を受注しておりましたが、今般、シェル社が FID (Final Investment Decision: 最終投資決定)を行ったことに伴い、正式受注の運びとなったものです。

本プロジェクトは、当社が 25 年のオペレーションにも対応できる新造の FPSO の設計から機器購入、建造を請負うもので、本 FPSO は日量 12 万バレルの原油生産能力を有します。完工後は当社米国子会社の SOFEC 社が設計・建造する Spread Mooring(スプレッド・ムアリング: 多点式係留)により、ブラジル・リオデジャネイロの南方の沖合約 200km、水深約 2,000m の海上に係留され、原油及びガスの生産開始から 20 年間のオペレーション&メンテナンス・サービスを当社がシェル社に対して提供する予定です。

本 FPSO は、当社がブラジル向け海洋石油・ガス開発プロジェクト向けに提供する FPSO/FSO として 19 基目、シェル社のブラジル国内プロジェクト向けに提供する 2 基目の FPSO となります。

三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発 (MODEC) は、FPSO (Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)をはじめとする海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油ガス・生産設備の設計、建造、リース、チャーター、オペレーション&メンテナンス・サービスを提供する日本で唯一の企業です。
<https://www.modec.com/jp>